

粵港澳大湾區發展計畫綱要

(仮訳)

日本貿易振興機構 (ジェトロ)
香港事務所
2019年4月

本仮訳は、2019年2月18日に発表された「粵港澳大湾区発展計画綱要」をジェトロが仮訳したものです。ご利用にあたっては、原文もご確認ください。

http://www.gov.cn/zhengce/2019-02/18/content_5366593.htm#1

【免責条項】

本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

禁無断転載

目次

序文

第一章 計画の背景.....	2
第一節 発展の基礎.....	2
第二節 機会と挑戦.....	2
第三節 重要な意義.....	3
第二章 全体的な要求.....	4
第一節 指導方針.....	4
第二節 基本原則.....	4
第三節 戦略的位置付け.....	5
第四節 発展目標.....	5
第三章 空間レイアウト.....	7
第一節 極点が牽引し、基軸がサポートするネットワーク化された空間構造の構築.....	7
第二節 都市群と城鎮（町）の発展システムの完備.....	7
第三節 汎珠江デルタ地域を発展させる中枢機能.....	8
第四章 国際科学技術イノベーションセンターの建設.....	9
第一節 開放型地域協同革新共同体の構築.....	9
第二節 ハイレベルな科学技術イノベーションキャリアとプラットフォームの構築.....	10
第三節 地域イノベーション環境の最適化.....	10
第五章 インフラ相互接続の加速.....	12
第一節 現代化総合交通輸送システムの構築.....	12
第二節 情報インフラの最適化とアップグレード.....	13
第三節 エネルギー安全保障システムの整備.....	14
第四節 水資源安全保障の強化.....	14
第六章 国際競争力を備えた現代産業システムの構築.....	15
第一節 先端製造業の発展加速.....	15
第二節 戦略的新興産業の育成・発展.....	15

第三節	現代サービス業の発展加速化.....	16
第四節	海洋経済の大いなる発展.....	17
第七章	生態系建設の推進.....	19
第一節	生態保護防護壁の設立.....	19
第二節	環境保護と整備管理の強化.....	19
第三節	グリーン低炭素経済発展モデルの刷新.....	20
第八章	居住・事業・観光に適する質の高い生活圏の構築.....	21
第一節	教育・人材基地の構築.....	21
第二節	人文主義主体の大湾区の共同建設.....	22
第三節	レジャー大湾区の構築.....	23
第四節	雇用と起業機会の創出.....	24
第五節	健康な大湾区の形成.....	24
第六節	社会保障と社会統治の連携の促進.....	25
第九章	緊密な連携による「一带一路」建設への共同参加.....	26
第一節	世界的に競争力のあるビジネス環境作り.....	26
第二節	市場一体化のレベルアップ.....	26
第三節	対外開放拡大の連携.....	27
第十章	粤港澳協力発展プラットフォームの共同構築.....	29
第一節	深セン前海・深港現代サービス産業協力区のアップグレード.....	29
第二節	広州南沙・粤港澳全面連携モデル区の構築.....	30
第三節	珠海横琴・粤港澳高度連携モデルの推進.....	30
第四節	特色のある協力プラットフォームの開発.....	31
第十一章	計画と実施.....	32
第一節	組織・指導の強化.....	32
第二節	重点業務の推進.....	32
第三節	リスクの予防と解消.....	32
第四節	社会参画の拡大.....	32

序文

粵港澳大湾区は香港特別行政区、マカオ特別行政区、広東省広州市、深セン市、珠海市、佛山市、惠州市、東莞市、中山市、江門市、肇慶市（以下「珠江デルタ9都市」という）を含む。総面積は5.6万平方キロメートルであり、2017年末の総人口は約7,000万人である。中国でも開放度が最も高く、経済活力が最も強い地域の一つで、国家発展の大局において重要な戦略的地位に立っている。粵港澳大湾区の建設は、新時代において全面的に開放的な新しい枠組を形成する新たな試みであり、「一国二制度」の発展を推進する新たな実践でもある。党の第十九回全国代表大会の精神を全面的に貫徹し、「一国二制度」の方針を全面的かつ精確に実行する。広東・香港・マカオの総合的な優位性を十分に発揮し、内地と香港・マカオ間の協力を深め、国家経済発展と対外開放における粵港澳大湾区の牽引役を果たす。香港とマカオが国家の発展大局に溶け込むことを支援し、香港とマカオの福祉を増進する。香港とマカオの長期的な繁栄と安定を確保し、祖国人民とともに民族復興の歴史的責任を負うことによって祖国の富国繁栄の偉大な栄光を共有することに向け、本計画を作成する。

本計画は粵港澳大湾区の、現在および今後一定期間の協力発展について指導するガイドラインである。2022年までの短期計画と、2035年までの期間を長期展望した計画となっている。

第一章 計画の背景

改革開放以来、特に香港とマカオが祖国に復帰して以来、広東・香港・マカオ間の協力は深化し実質的なものとなり、粵港澳大湾区の経済力と地域競争力は著しく増強した。すでに世界一流のベイエリアと世界クラスの都市群を建設する基礎条件を備えている。

第一節 発展の基礎

明確な地理的優位性。 粵港澳大湾区は中国沿海部の開放の最前線に位置し、汎珠江デルタ地域を大きな後背地とし、「一帯一路」建設において重要な地位にある。交通の利便性が高く、香港国際海運センターと貨物取扱量が世界トップクラスにある広州や深センなどの重要な港と、香港、広州、深センなど国際的な影響力を持つ航空ハブがある。それらは便利かつ効率的な現代総合交通輸送システムの形成を加速している。

充実した経済力。 経済発展水準は全国の先頭を走り、産業体系が完備され、クラスターの優位性が明らかで、経済の相互補完性が高い。香港、マカオはサービス業が高度に発達し、珠江デルタ9都市は戦略的新興産業の牽引役として、先端製造業と現代サービス業を主体とする産業構造の初歩を形成した。2017年には粵港澳大湾区の経済規模は約10兆元に達した。

イノベーション要素の集積。 革新駆動発展戦略が徹底的に貫徹され、広東の全面イノベーション改革試験が着実に推進されることによって国家自主革新モデル区の建設が加速している。広東・香港・マカオという3地域の科学技術研究開発・産業化能力は際立っており、全国ひいては全世界で重要な影響力を持つ大学・科学研究院・ハイテク企業・国家メガサイエンス・プロジェクトがある。イノベーション要素の吸引力は強く、国際科学技術イノベーションセンターを建設するための良好な基礎を備えている。

最先端の国際化レベル。 国際金融、海運、貿易センターおよび国際航空のハブである香港は、高度な国際化、法治化のビジネス環境と世界に広がった商業網を有しており、世界一流の自由経済圏の一つである。マカオは世界観光レジャーセンターおよび中国とポルトガル語圏諸国との間における商業貿易協力サービスプラットフォームとしての役割が絶えず強化され、多文化交流の機能がますます顕在化している。珠江デルタ9都市は内地の中では外向度が最も高い経済地域で対外開放の重要な窓口であり、全国が開放型経済新体制の構築を加速化させるにあたって重要な地位と役割がある。

強固な協力基盤。 香港、マカオと珠江デルタ9都市の文化は同源で、人の縁が強く、民俗が似ており、優位性を補完し合っている。近年、広東・香港・マカオ間の協力は絶えず緊密化しており、インフラ、投資貿易、金融サービス、科学技術教育、レジャー観光、生態環境保護、社会サービスなどの諸分野における協力効果が顕著で、多層的かつ全方位的な協力メカニズムが形成されている。

第二節 機会と挑戦

現在、世界の多極化、経済のグローバル化、社会の情報化、文化の多様化が着々と進展しており、グローバルな管理システムと国際秩序の変革が加速しているため、国際間の関わりと依存関係が深まっていき、平和発展の流れを逆転させることはできない。新しい科学技術革命と

産業変革が満を持しており、「一帯一路」建設は着々と進展している。粵港澳大湾区の国際競争力向上により、より高い水準で国際協力と競争に参加するための新しい空間が開拓された。新しい発展理念による先導のもと、中国は供給側構造改革を進め、経済発展の品質変革、効率変革、動力変革を推進している。大湾区はモデルチェンジと革新による発展のため、新たな活力を注ぎ込んでいる。改革を全面的に深化して重大な前進を得ることによって国家管理システムと管理能力の現代化レベルが明らかに向上している。大湾区の協力発展メカニズムの革新、協力発展における諸課題の解決に新たな契機を提供している。

同時に、粵港澳大湾区の発展は挑戦的な課題にも直面している。現在、世界経済の不確実・不安定な要素が増え、保護主義が台頭している。また、大湾区の経済運営には生産能力過剰や、供給と需要構造の不均衡など顕著な矛盾と課題があるため、経済成長の内的動力を増強する必要がある。「一国二制度」の下、広東・香港・マカオ間の社会制度、法律制度および関税区域は異なっている。市場の相互接続の更なるレベル向上が早急に必要とされているが、生産要素が効率的かつ便利に流通するための良好な局面はまだ形成されていない。そのため、大湾区内部の発展格差は依然として大きく、協同性、包容性の更なる強化が早急に必要とされている。一部の地域と分野には依然として同質的競争と非合理的な資源配置が存在する。香港の経済成長には持続的で安定した支えが不足しており、マカオの経済構造は相対的に単一で発展資源が限られている。珠江デルタ9都市は市場経済体制を更に完備しなければならない。地域の発展空間はボトルネックに直面し、資源エネルギーの制約が厳しくなっている。生態環境によるストレスが増大し、人口ボーナスが次第に減退している。

第三節 重要な意義

粵港澳大湾区を建設し、世界クラスの都市群を建設することは、「一国二制度」の実践内容を豊かにし、内地と香港・マカオとの交流協力を更に緊密化し、香港・マカオの経済社会の発展および香港・マカオ同胞が内地に進出する機会をより多くもたらし、香港・マカオの長期的な繁栄と安定を維持することに役立つ。新たな発展理念を貫徹・実践し、供給側構造改革を更に促進し、発展を牽引する新たな動力を培養して革新的駆動発展を実現することは、中国経済のイノベーション力と競争力を絶えず強化するためサポートに有利である。改革をさらに深化して開放を拡大し、国際統合的な開放型経済の新体制を確立して、高レベルな国際経済協力新プラットフォームを建設するのに役立つ。「一帯一路」建設を推進し、地域における双方向開放を通じて、シルクロード経済ベルトと21世紀海上シルクロードが連結・融合した相乗効果を創り出すのに役立つ。

第二章 全体的な要求

第一節 指導方針

習近平新時代の中国の特色ある社会主義思想と党の第十九次全国代表大会の精神を徹底的に貫徹し、「五位一体」の全体的配置を総合的に促進し、「四つの全面」の戦略的配置をバランスを取りながら促進する。「一国二制度」、「港人治港（香港人による香港統治）」、「澳人治澳（マカオ人によるマカオ統治）」、高度自治の方針を全面的かつ精確に貫徹し、憲法と基本法に厳格に従い、新たな発展理念を堅持する。「一国二制度」の優位性、香港とマカオの独特な優位性と広東の改革開放の先発優位性を十分に認識して利用し、思想を解放し、そして大胆に探求する。広東・香港・マカオの互恵協力を絶えず深め、互恵共栄の地域協力関係をさらに固める。地域経済の協同発展を推進し、香港とマカオの発展に新たな駆動力を注入する。全国的な供給側構造改革の推進と、革新駆動発展戦略の実施および開放型経済新体制を構築するための支援を提供する。活力と国際競争力に富んだ一流のベイエリアと世界クラスの都市群を建設し、高品質な発展モデルを樹立する。

第二節 基本原則

革新による駆動、改革による先導。革新駆動発展戦略を実施し、地域協力革新システムを完備する。国際イノベーション資源を集め、国際競争力を持つイノベーション発展地域を建設する。改革を全面的に深化し、新たなブレイクスルーを得るよう重点分野とキーポイントの改革を推進する。改革のメリットを解放し、粵港澳大湾区における各要素の流通便利化と配分最適化を促進する。

調和した発展、全体に配慮した統合的計画。地域協調発展戦略を実施し、各地域のそれぞれの優位性を十分に発揮する。政策の協調と計画の連結を強化し、地域の機能配置を最適化する。都市部と農村部の協調発展を推進し、全体的な発展を絶えず強化する。

グリーン発展、生態保護。生態文明の建設を大いに推進し、グリーン発展の理念を確立する。省エネ・環境保護の基本国策を堅持し、最も厳しい生態環境保護制度を施行することによって最も厳しい耕地保護制度と用地節約制度を堅持する。グリーン低炭素の生産・生活方式と都市運営モデルを推進し、住民に良好な生態環境を提供し、大湾区の持続可能な発展を促進する。

開放協力、互恵共栄。「一带一路」建設を重点に、開放型経済新体制を構築し、高レベル開放プラットフォームを整備する。高基準の貿易投資ルールと連結し、国際協力と競争の新たな優位性の育成を加速する。香港・マカオの独特な優位性を十分に発揮し、各分野の開放協力体制を革新的に完備することによって、内地と香港・マカオの互恵と協力を深化させる。

発展の共有と民生の改善。改革発展の成果が、より公平に国民全体に行き渡るよう、人民を中心にした発展思想を堅持する。民生の水準を保障・改善して向上させ、優良な公共商品とサービスの供給を増やす。社会の公平正義を絶えず促進し、大湾区住民に対して、より充実した満足感、幸福感、安心感を与える。

「一国二制度」と法に基づく実施。「一国」の原則を堅持することと、「二制度」の差異を尊重することを有機的に結合する。「一国」の根本を厳守し、「二制度」の利便性を活用す

る。中央政府の全面的な管理権を擁護することと、特別行政区の高度な自治権を保障することを有機的に結合する。法治を尊重し、厳格に憲法と基本法に従う。国家の需要と香港、マカオの長所を有機的に結合する。市場化メカニズムの役割を十分に発揮し、広東・香港・マカオの優位性の相互補完を促進し、共同発展を実現する。

第三節 戦略的位置付け

活気に満ちた世界レベルの都市群。 開放した自由経済圏である香港・マカオと、改革開放の先頭走者である広東の優位性を活かし、引き続き改革を深化させる。開放拡大、高品質な経済発展のための体制構築で全国の先頭に立ち、模範的な牽引役となる。制度の革新と先行や試行を加速させ、現代化経済体系を整備する。世界の市場体系により良く溶け込み、世界一流の新興産業、先端製造業、現代サービス業基地を築き、世界レベルの都市群を建設する。

世界的影響力を持つ国際科学技術イノベーションセンター。 世界の科学技術と産業発展の最前線を狙い、イノベーションプラットフォームの整備を強化する。新技術、新産業、新業態、新モデルを大いに発展させ、イノベーションを主要な駆動力・支持力とした経済体系の確立を加速させる。全面的な革新改革試験を着実に推進し、広東・香港・マカオの技術開発と産業革新の優位性を十分に発揮する。革新要素の自由流通に影響するボトルネックと制約を取り除き、様々な革新主体の活力を更に生み出し、また世界的な科学技術イノベーション高地と新興産業の重要策源地を作り上げる。

「一帯一路」建設の重要な支え。 中国の対外開放における香港とマカオの機能と役割をよりよく発揮し、珠江デルタ9都市の開放型経済の発展レベルを高める。国際・国内2つの市場を推進し、2つの資源の効果的な連結を促進する。より高いレベルで国際経済協力と競争に参加し、重要な影響力を持つ国際交通物流の中核と国際文化交流センターを建設する。

内地と香港・マカオとの高度協力モデル区。 広東・香港・マカオの良好な協力基盤を土台とし、深セン前海、広州南沙、珠海横琴などの重要な協力プラットフォームの役割を十分に発揮する。協調発展の新パターンを模索し、珠江デルタ9都市と香港、マカオとの全面的な実務協力を深化させ、ヒト、モノ、カネ、情報の流れの便利化・円滑化・秩序化を促進する。広東・香港・マカオの発展に新しい駆動力を提供し、内地と香港、マカオとのより緊密な協力モデルを樹立する。

居住、事業、観光に適した良好な生活圏。 人民を中心にした発展思想を堅持し、生態文明の理念を實踐する。現代化情報技術を活用し、都市群のインテリジェント管理を実現し、民生プロジェクトを優先的に発展させる。大湾区住民の生活利便性を高め、生活の質を高める。香港・マカオ住民が内地での学習、就職、創業、生活により便利な条件を提供し、多文化交流の融合を強化する。安全な生態、美しい環境、安定した社会、繁栄の文化を持った壮麗なベイエリアを建設する。

第四節 発展目標

2022年までに、粵港澳大湾区の総合的な実力を著しく増強する。広東・香港・マカオ間の協力をさらに広範なものとし、地域内の発展動力はさらに向上させる。発展活力が旺盛で、革新能力が突出し、産業構造が最適化され、諸要素の流れが円滑化し、生態環境が美しい世界一流

のベイエリアと世界クラスの都市群の枠組みを基本的に形成することが目標である。

——地域の発展がより調和し、分業が合理的で、相互補完機能を備える。棲み分けをし実情に応じた発展を実現した都市群の発展の仕組みを基本的に確立する。

——協同革新の環境がより最適化され、革新諸要素の集積効果が現れる。新興技術の創出能力と科学技術成果の産業化能力が著しく向上する。

——供給側構造改革はさらに深化し、従来型産業はモデルチェンジ・グレードアップを加速する。新興産業と製造業の核心競争力は絶えず向上し、デジタル経済が急成長する。また金融など現代サービス業が発展を加速する。

——交通、エネルギー、情報、水利などのインフラのサポート能力がさらに強化され、都市の発展と運営能力がさらに向上する。

——エコ・スマート・省エネ・低炭素の生産生活方式、都市建設と都市運営モデルが初歩的に確立する。住民生活はより便利になる。

——開放型経済新体制の構築が加速し、広東・香港・マカオ市場の相互接続水準がさらに向上する。各種資源要素の流れがより便利かつ効率的で、文化交流活動がより活発になる。

2035年まで、大湾区はイノベーションを主要な柱とした経済システムと発展パターンを形成する。経済力、科学技術力が大いに飛躍し、国際競争力、影響力をさらに増強する。大湾区内の市場は高レベルの相互接続を基本的に実現し、様々な資源要素の流れは効率的かつ円滑である。地域発展の協調性が著しく強化され、周辺諸地域を牽引する能力がさらに向上する。また住民生活はもっと豊かになる。社会文明化程度が新たな高度に達し、文化ソフトパワーが著しく増強する。中華文化の影響がさらに広く深くなり、多文化交流・融合が一步前進する。資源の節約集約水準が著しく向上し、生態環境が効果的に保護される。住みよい地域で事業が進展しやすく、最適な観光環境を備えた世界一流のベイエリアが全面的に建設される。

第三章 空間レイアウト

極点による牽引、基軸によるサポート、周辺地域への波及を堅持し、大中小都市の合理的分業、機能補完を推進する。地域発展の協調性をさらに高め、都市部と農村部の融合発展を促進し、構造が合理的で、集約的かつ効率的な大湾区の発展構造を構築する。

第一節 極点が牽引し、基軸がサポートするネットワーク化された空間構造の構築

極点による牽引。香港—深セン、広州—佛山、マカオ—珠海による強者連合が牽引役を果たす。香港—深セン、マカオ—珠海間の協力を深化させ、広州—佛山の同一都市化建設を加速し、全体的な実力と世界的な影響力を高め、粵港澳大湾区の高度な国際間協力への参入をリードする。

基軸によるサポート。高速鉄道、都市間鉄道と高級道路を主体とする高速交通網と、港群および空港群を土台とした地域経済発展の基軸を構築する。また主要都市間を効率的に繋いだネットワーク化空間構造を形成する。港珠澳大橋の役割をよりよく発揮し、深(深セン)中(中山)通路、深(深セン)茂(茂名)鉄道など重要な交通施設の建設を加速する。珠江西岸地区の発展水準を高め、東西両岸の協同発展を促進する。

第二節 都市群と城鎮(町)の発展システムの完備

中心都市の最適化とアップグレード。香港、マカオ、広州、深センという四つの中心都市を地域発展の核心エンジンとし、引き続き比較優位を発揮して更なる質の向上と実力強化をはかり、周辺諸地域発展の牽引力を強化する。

——香港：国際金融、海運、貿易センターと国際航空ハブとしての地位、グローバルのオフショア人民元業務ハブとしての地位、国際資産管理センターとリスクマネジメント・センターの機能を強化してアップグレードする。金融、商業貿易、物流、専門サービスなどを更なるハイエンド・高付加価値の方向に発展させる。イノベーションと科学技術事業を大いに発展させ新興産業を育成し、アジア太平洋地域の国際法律と紛争解決サービスセンターを整備し、より競争力のある国際大都市を建設する。

——マカオ：世界観光レジャーセンター、中国とポルトガル語圏諸国間の商業貿易協力サービスプラットフォームを整備する。経済の適度な多元的発展を促進し、中華文化を主流とすることによって多文化共存・交流・協力の基地を建設する。

——広州：国家中心都市と総合的なポータル都市としての牽引役を十分に果たし、国際商業貿易センター、総合交通中枢としての機能を全面的に強化する。科学技術教育文化センターの機能を育成してアップグレードし、国際大都市の建設に力を入れる。

——深セン：経済特区、全国的な経済中心都市と国家革新型都市としての牽引役を果たす。現代化国際都市の建設を加速し、世界的影響力を持つイノベーション・創意の都になるよう目指して取り組む。

重要な結節点都市の建設。珠海、佛山、惠州、東莞、中山、江門、肇慶などの都市が自らの優勢を十分に発揮し、改革革新を深化する。都市の総合実力を増強し、鮮明な特色と相互補完機能を備える。競争力のある重要な結節点都市づくりを促進する。発展の協調性と中心都市

との交流協力を強化し、牽引役を果たして周辺の特徴ある町を発展させる。共に都市群の発展の質をアップグレードする。

特色ある町の発展。 珠江デルタ9都市は特色ある町が多く、規模の大きさという優勢を十分に活かして、特色ある魅力を持つ町を多数育成し、都市インフラと公共サービス施設を完備する。特色ある産業を発展させ、伝統文化を伝承することによって地域の発展の仕組みを最適化する重要な支柱を樹立する。スマートタウンを建設し、知能技術応用試験を展開し、また、体制の革新を推進する。そして都市の発展パターンの未来像を模索する。特に大きい町の行政管理体制の改革を加速し、行政コスト削減と行政効率向上を踏まえ、機能拡大を続ける。

都市部と農村部の融合発展の促進。 都市部と農村部の融合発展体制のメカニズムと政策体系を確立し、珠江デルタ9都市の都市農村一体化発展を推進する。都市化発展の質と水準を全面的に高め、嶺南の特徴ある都市と農村を建設する。分類指導を強化し、機能分区を合理的に画定する。空間レイアウトを最適化し、また都市部と農村部の集約発展を促進する。都市部と農村部のインフラの一体化レベルを高め、現地の実情に応じ都市の更新を進め、発展から取り残された市街地にある村を改造する。小型な村を合併し、補助施設整備を強化し、また都市部と農村部の居住環境を改善する。

第三節 汎珠江デルタ地域を発展させる中枢機能

粵港澳大湾区の中枢機能と牽引役を果たし、珠江デルタ9都市と広東東西北地域の生産力の配置を統一的に考慮し、周辺地域の発展加速化を促進する。粵港澳大湾区を先頭に、珠江・西江経済帯を後背地とし、中南・西南諸地域を発展させることによって東南アジア・南アジアの重要な経済帯に繋がる。大湾区から汎珠江デルタの他省（区）への交通網を完備し、地域協力を深め、「飛地経済」を秩序正しく発展させる。珠江デルタおよび周辺地域の要素流動と産業移転を促進し、段階的な発展、合理的な分業、優位性の相互補完を特徴とした産業協力システムを確立する。沿海鉄道、高級道路などの重要な交通ルートを生土台とし、粵港澳大湾区と海峡西岸都市群と北部湾都市群の連動発展を実現する。高速鉄道、幹線鉄道、高速道路などの交通網を利用し、大湾区と中南地域および長江中流地域との協力交流を深め、南西地域に対する大湾区の牽引機能を強化する。

第四章 国際科学技術イノベーションセンターの建設

革新駆動発展戦略を着々と実施し、広東・香港・マカオのイノベーション協力を深める。また開放型融合発展の地域協同革新共同体を構築する。国際イノベーション資源を集め、革新制度と政策環境を最適化する。科学技術成果の産業化能力を高めることに力を入れ、世界的な科学技術イノベーションの新高地と新興産業の重要な策源地を建設する。

第一節 開放型地域協同革新共同体の構築

科学技術イノベーション協力の強化。内地と香港・マカオ科学技術協力委員会の役割をよりよく発揮し、香港、マカオが国家イノベーションシステムに融合し、より重要な役割を発揮するように推進する。広東・香港・マカオの科学技術と産業の優位性を十分に発揮する。世界中のイノベーション資源を積極的に誘致して連結し、開放的で相互接続した合理的なレイアウトを特徴とした地域イノベーションシステムを整備する。「広州—深セン—香港—マカオ」科学技術イノベーション回廊の建設を推進し、人材、資本、情報、技術などイノベーション要素の地域間における移動と融通に有利な政策・措置を模索する。粵港澳大湾区ビッグデータ・センターと国際化イノベーションプラットフォームを共同で建設する。国家自主イノベーションモデル区と国家双创モデル基地、大衆創業拠点の建設を加速し、香港・マカオとのイノベーション創業交流メカニズムを確立する。イノベーション創業資源を共有し、共にイノベーション創業生態を完備する。また、香港・マカオの青年に対しイノベーション創業のより多くのチャンスと好条件を提供する。広東・香港・マカオ企業と科学研究機関による国際科学技術イノベーション協力への参入と科学技術イノベーション活動の共催を支援する。企業が海外に研究開発機構とイノベーションインキュベーション基地を設立することを支持し、国内外の投資家が広東・香港・マカオに研究開発機構とイノベーションプラットフォームを設立することを支援する。深セン国家遺伝子バンクを土台とし、「一带一路」生命科学技術促進連盟の設立を支援する。域外の大学、科学研究機関と企業が大湾区の科学技術イノベーション活動に参加することを支援する。

イノベーションインフラ能力の強化。重大な科学技術インフラ、科学研究機関、およびイノベーションプラットフォームが大湾区に配置・建設されることを支援する。香港、マカオに向け、国が広東に配置した重大な科学研究インフラと大型科学研究機器を秩序よく開放する。広東・香港・マカオの関係機関が国家科学技術計画(特別基金など)に積極的に参加することを支援する。応用基礎研究を強化し、国家の重大な科学技術プロジェクトを展開する。広東・香港・マカオが革新体制のメカニズム改革を深化するための関連措置を、全面的な革新改革試験に組み入れることを支援する。

産学研の緊密な融合の強化。企業を主体とした市場指向型の産学研が緊密に融合した技術革新システムを構築し、広東・香港・マカオの企業、大学、科学研究院が共同で高レベルの共同イノベーションプラットフォームを整備する。科学技術成果の産業化を推進することを支援する。広東・香港・マカオ科学技術イノベーション協力発展計画と広東香港連合イノベーション支援計画を実施し、広東・香港・マカオ産学研イノベーション連盟の設立を支持する。

第二節 ハイレベルな科学技術イノベーションキャリアとプラットフォームの構築

大湾区の重大な科学技術インフラ、学際研究プラットフォームと先端学科の整備を加速し、基礎研究のレベル向上に力を入れる。イノベーション資源の配分を最適化し、産業技術革新プラットフォーム、製造業革新センター、企業技術センターを育成する。国家自主革新モデル区の整備を推進し、国家ハイテクパークの拡張を秩序正しく展開する。地域イノベーションの重要な結節点と産業ハイエンド化の重要な基地として、ハイテクパークを建設する。珠江デルタ9都市の軍民融合革新発展を推進し、軍民融合革新モデル区の設立を支援する。香港・深センイノベーションテクノロジーパーク、中新（中国シンガポール）広州知識城、南沙慶盛科学技術イノベーション産業基地、横琴広東マカオ協力漢方医薬科学技術産業団地などの重大な革新キャリアの建設を支持する。香港の物流・サプライチェーン管理応用技術、紡織・衣服、情報・通信技術、自動車部品、ナノ・先進材料などの五つの研究開発センターと香港科学園（サイエンスパーク）、香港数碼港（サイバーポート）の建設を支持する。

マカオの漢方医薬科学技術産業発展プラットフォームの建設を支持する。香港、マカオの国家重点試験室パートナー試験室の建設を推進する。

第三節 地域イノベーション環境の最適化

地域イノベーション体制のメカニズム改革の深化。 粵港澳大湾区の地域間移動、仕事、居住、物流などの更なる円滑化を促進する。政策措置を実施し、科学技術と学術人材の交流を支援する。条件を満たす香港・マカオの大学、科学研究機関が内地の科学技術プロジェクトに出願し、規定に基づき内地と香港・マカオで関連資金を使用することを許可する。広東・香港・マカオによる共同イノベーション特別基金の設立を支持し、重大な科学研究プロジェクトについて協力を展開し、また大湾区の地域間を跨いだ関連資金の使用を許可する。臨床医学研究の発展を促進するため、科学研究協力プロジェクトに必要な医療データと血液などの生体サンプルについて、大湾区範囲内の指定された大学、科学研究機関と実験室で地域間を跨いだ使用と最適化管理を実施する規則を検討する。香港とマカオが広東に設立した研究開発機関は内地の研究開発機関と同等の待遇に基づき、国家と広東省のそれぞれのイノベーション支持政策を享受し、広東科学技術計画への参加を激励して支持する。知的財産権証券化の試行を実施する。

科学技術成果の産業化の促進。 メカニズムを刷新し、環境を完備し、また粵港澳大湾区を国際競争力のある科学技術成果の産業化基地として建設する。広東・香港・マカオが創業インキュベーション、科学技術金融、成果移転、国際技術譲渡、科学技術サービス業などの分野で緊密な協力を展開する。国家級の科学技術成果インキュベーション基地と広東・香港・マカオ青年創業就職基地などの成果移転プラットフォームを共同で建設することを支持する。珠江デルタ9都市にて香港、マカオ向けの科学技術企業インキュベーターを建設し、香港・マカオ大学、科学研究機関の先進的な技術成果の産業化に便利な条件を提供する。珠江デルタ9都市における国家科学技術成果産業化モデル区の建設を支持する。香港、マカオ、深セン、広州などの資本市場と金融サービス機能を十分に発揮し、多元化、国際化、地域間を跨いだ科学技術イノベーション投融資システムを共同で構築する。直接融資ルートを開拓し、地域株式取引市場を土台とした科学技術イノベーション金融支援プラットフォームを建設する。香港の私募基金（プライベート・エクイティ・ファンド）が大湾区のイノベーション型テクノロジー企

業融資に参加することを支持し、条件を満たすイノベーション型テクノロジー企業が香港の上場資金調達プラットフォームに参入することを許可する。香港を大湾区のハイテク産業融資センターとして発展させる。

知的財産権の保護と運用の強化。 広東・香港、広東・マカオ、汎珠江デルタの知的財産権協力メカニズムを土台とし、粵港澳大湾区における知的財産権保護、専門人材育成など分野での協力を全面的に強化する。知的財産権に係る行政法執行と司法保護を強化し、広州知的財産権裁判所など機構の役割をより良く発揮する。電子商取引、輸出入などの重点分野とプロセスにおける知的財産権の法執行を強化する。知的財産権の創造、運用、保護と貿易における国際協力を強化し、知的財産権案件の地域間協力メカニズムを確立する。既存の取引場所をベースに知的財産権の取引を展開し、知的財産権の合理的かつ効果的な流通を促進する。知的財産権保護の規範化市場育成と「正規版・正規品」のコミットメント活動を展開する。知的財産権サービス業集中発展区の中核機能と牽引作用を活かし、ハイエンド知的財産権サービスと地域産業の融合発展を促進する。訴訟以外の紛争解決方式(仲裁、調停、協議などを含む)による知的財産権紛争の解決を推進する。知的財産権保護および関連専門サービスなどの面における香港の優位性を十分に発揮し、香港が地域知的財産権貿易センターになることを支持する。持続的な補完、発展、革新に役立つ知的財産権保護制度を完備する。大湾区の知的財産権情報交換メカニズムと情報共有プラットフォームを確立する。

第五章 インフラ相互接続の加速

インフラ建設を強化し、対外連絡通路を円滑化する。内部の接続水準を高め、合理化したレイアウト、完備した機能、円滑化した協働作業、高効率化した運営を特徴としたインフラ施設網の整備を推進し、粵港澳大湾区の経済社会発展に有力なサポートを提供する。

第一節 現代化総合交通輸送システムの構築

珠江デルタ港湾群の国際競争力の強化。香港国際海運センターの地位を強化し、船舶管理とリース、船舶融資、海事保険、海事法律と紛争解決などハイエンド海運サービス業の発展について香港を支援することによって、内地とマカオ企業にサービスを提供する。広州、深センの国際海運総合サービス機能を強化し、港、航路などのインフラサービス能力をさらに高める。香港と相互補完、互惠共栄の港湾、海運、物流、付帯サービス体系などを形成し、港湾群全体の国際競争力を強化する。沿海の主要な港を重点に、内地河川航路と港湾鉄道・道路（滞船・滞貨をさばく鉄道、道路）などの集散輸送網を完備する。

世界クラスの空港群の建設。香港の国際航空ハブとしての地位を強化し、航空管理訓練センターの機能を強化する。広州と深セン空港の国際ハブとしての競争力を高め、マカオや珠海などの空港機能を強化した上で、大湾区空港が棲み分けを行い、現状に応じた発展と相互作用を推進する。香港空港の第三滑走路建設とマカオ空港の拡張を支持し、広州、深センなどの空港の改造・増築を行う。広州新空港の事前研究を展開し、若干の支線空港と汎用空港の建設について検討する。大湾区の国内外の航空網をさらに拡大し、積極的に複合運送、コードシェアを推進する。香港の金融と物流の優位性を活かし、付加価値の高い貨物運送、飛行機リースと航空融資業務などを発展させる。地域ビジネスジェット事業を発展させることについてマカオ空港を支援する。空域協調と航空交通管制を強化し、空域構造を最適化する。また、空域資源の使用効率を高め、航空交通管制の保障能力を向上する。低空空域の管理改革を深化し、汎用航空の発展を加速する。越境ヘリコプター・サービスを着実に発展させ、深セン・珠海汎用航空産業総合モデル区を建設する。広州と深セン臨空経済区の発展を推進する。

対外総合輸送通路の円滑化。広東の東西北を經由した大湾区から周辺諸省（区）までの総合輸送通路を完備する。贛州から深セン、広州から汕尾、深センから茂名、岑溪から羅定などを經由する鉄道プロジェクトの建設を推進する。茂名・湛江を經由する広州から海安までの鉄道、柳州から肇慶までの鉄道などの地域チャンネルプロジェクトの前段階作業を適切に展開し、広州・清遠線鉄道の更なる延伸の実現可能性を研究する。瀋海高速(G15)と京港マカオ高速(G4)などの国家高速道路の交通量の多い区間の拡張改造を、秩序よく推進する。広州と深センを中心に、高速道路、高速鉄道、急行鉄道などを通して広東省を出入りする通路を幹線道路とし、汎珠江デルタ並びにアジア諸国に繋がる陸上国際大通路の建設を加速する。

大湾区の高速交通網の構築。内地と香港・マカオおよび珠江江口東西兩岸を結ぶことに重点を置き、高速鉄道、都市間鉄道と高級道路を主体とする都市間高速交通網を構築することによって、大湾区の主要都市間を繋ぐ1時間交通圏を実現するよう目指す。粵港澳大湾区の都市間(鉄道)建設計画を作成し、大湾区の主幹鉄道網を完備する。都市間鉄道建設を加速し、珠江デルタ主要都市の都市軌道交通プロジェクトを秩序よく計画する。また同じように深中通路、

珠江を渡る虎門第二大橋の建設を加速する。通関手続を刷新し、広深港高速鉄道、港珠澳大橋の役割をより良く発揮させる。蓮池/香園坳口岸（税関）、粵澳新通路（青茂口岸）、横琴口岸（澳門蓮花口岸の移転を模索）、広深港高速鉄道西九龍駅などの新しい口岸プロジェクトの計画と建設を推進する。香港・マカオと内地の交通インフラを強化し、都市軌道交通など様々な輸送方式の効果的な結合を推進する。また、安全かつ便利な乗り換え、積み替えシステムを構築する。広東・香港・マカオ税関の通関能力と通関利便化を高め、人員・物資の効率的かつ便利な流動を促進する。

旅客・貨物運送サービスのレベルアップ。 乗り換え距離ゼロ、継ぎ目なし乗り換えの実現に向け、重大な交通施設の配置を完備する。幹線鉄道、都市間鉄道、市域（郊外）鉄道などを空港に繋ぎ、空港の集散輸送能力を高める。広州—深セン国際総合交通中枢の建設を加速する。大湾区の都市間旅客輸送事業を推進し、「通し切符」や「IC交通カード」サービスを推進する。現代化貨物輸送物流システムを構築し、鉄道・水運、陸運・鉄道、空運・鉄道、川・海複合運送と「通し切符」複合運送サービスの発展を加速する。スマート交通システムの建設を加速し、交通輸送分野におけるモノのインターネット（IoT）、クラウドコンピューティング、ビッグデータなど情報技術の革新的な統合応用を推進する。

第二節 情報インフラの最適化とアップグレード

次世代情報インフラの構築。 広東・香港・マカオ間の相互接続ブロードバンド拡張を推進し、インターネットプロトコル第6版（IPv6）に基づく次世代インターネットを全面的に配置する。基幹ネットワーク、通信市内網、アクセス網、インターネット・データセンターとサポートシステムのIPv6アップグレード改造を推進する。インターネット国際ゲートウェイの帯域幅の拡張を加速し、トラフィック転送能力を全面的に向上させる。珠江デルタ無線ブロードバンド都市群の建設を推進し、大湾区のホットスポット地域と重点交通道路をカバーする無料の高速無線LANを整備する。都市固定インターネットブロードバンド通信網は完全に光ファイバー化する。超高精度インタラクティブ・デジタル・ホームネットワークを構築する。

スマート都市群の建設推進。 新型スマート都市試行モデルと珠江デルタ国家ビッグデータ総合試験区の建設を推進する。スマート都市について広東・香港・マカオ間の協力を強化し、統一した規格を模索し、データ・ポートを開放して、相互接続公共応用プラットフォームを整備する。区域範囲を全面的にカバーしたユビキタス相互接続AIネットワークとスマート都市時空情報クラウドプラットフォーム、空間情報サービスプラットフォームなどの情報インフラを整備する。それによってスマート交通、スマート・エネルギー、スマート政府、スマートコミュニティを大いに発展させる。電子署名証明書の相互認証メカニズムを推進し、公共サービス、金融、商業貿易などの分野における電子署名相互認証書の応用を推進する。大湾区の電子決済システムの相互接続を共に推進する。通信企業のサービス能力を強化し、通信料金の合理的な低下を実現するために様々な措置を講じる。広東・香港・マカオ域内で携帯電話の長距離電話料金とローミング料金を下げた上、料金廃止の実行可能性を検討する作業を積極的に展開し、スマート都市建設の基礎的サポートを提供する。

ネットワークのセキュリティ水準の向上。 通信ネットワーク、重要情報システムとデータ資源の保護を強化し、情報インフラの信頼性を高め、情報セキュリティのレベル向上を行う。

香港、マカオ、広州、深センなどの都市における先進技術の実用化を積極的に推進し、政府部門、金融機関などにおける暗号化通信技術の実用化を促進する。健全なネットワークと情報安全情報通報警報メカニズムを確立し、リアルタイム監視、通報警報、応急対処を強化することによってネットワーク安全総合防御システムを構築する。

第三節 エネルギー安全保障システムの整備

エネルギー供給構造の最適化。 エネルギー供給サイドの構造改革を大いに推進し、粵港澳大湾区のエネルギー構造と分布を最適化する。クリーン、低炭素、安全、効率的なエネルギー供給システムを整備する。グリーン低炭素エネルギーを大いに発展させ、天然ガスと再生可能エネルギーの実用化を加速する。風力資源を秩序よく開発し、現地の実情に合わせ太陽光発電とバイオマスエネルギーを発展させる。安全かつ効率的な原子力発電を発展させ、石炭のクリーンかつ効率的な利用を推進する。また、石炭消費総量を抑え、クリーンエネルギーの実用普及化を急速に促進する。

エネルギー貯蔵システムの強化。 周辺地域から大湾区への送電網および大湾区都市間の送電網などの基幹電力網の整備を強化する。都市部送電配電網を完備し、電力網の送電能力とリスク耐性を高める。珠江デルタの大型石油備蓄基地の建設を加速し、液化天然ガス(LNG)受入基地の新築および既存のLNG受入基地の受入・貯蔵・気化・中継能力を拡張改造する。国家の天然ガスパイプライン配置の土台の上で関連支線網を建設し、石油ガス管網の普及面積を拡大することによって石油ガス備蓄と供給能力を高める。広州、珠海などの国家石炭備蓄基地の建設を推進し、石炭の受入・中継・備蓄のカスケードシステムを整備する。香港、マカオのエネルギー供給の安全性と安定性を確保するため、広東から香港、マカオへの送電網、ガス配管網の完備を検討する。

第四節 水資源安全保障の強化

水利インフラの完備。 節水優先の原則に沿い、雨水利用などの節水や水源涵養の工事建設を大いに推進する。最も厳格な水資源管理制度を実施し、珠江水量計画条例の制定を加速することによって珠江水資源の一本化計画管理を厳格化する。珠江デルタ水資源分配工事とマカオに対する第四給水管路の建設を推進し、飲用水水源地と予備水源の安全保障基準に基づいた建設および、環境リスク防止工事の建設を強化する。また、珠江デルタと香港、マカオの給水安全を保障する。広東・香港・マカオ間の水科学技術、水資源における協力交流を強化する。

水利防災減災システムの完備。 基準に基づいた堤防の補強、珠江乾流支流河道の崩壊管理などの重点工事の建設の強化、洪水防止・台風対策の総合防災減災システムの整備に力を入れる。珠江河口の総合的な管理と保護を強化し、珠江デルタ水系システムの管理を推進する。市街地の排水システムと貯水能力の整備を強化し、マカオ、珠海、中山などにて洪水（高潮）防止システムを建設し浸水課題を効果的に解決する。安全上の懸念・潜在的な危険を持つダムと水門のリスク排除・補強を推進し、安全上の懸念を全面的に根絶する。珠江河口の水文水資源のモニタリングを強化し、災害監視警報、防災・制御の協働作業および応急処置システムを共同で整備することにより洪水、高潮などの防災および災害対処能力を高める。

第六章 国際競争力を備えた現代産業システムの構築

供給サイドの構造改革を深化し、新産業、新業種、新モデルの育成に力を入れ、従来型産業のモデルチェンジ・グレードアップを支持する。先端製造業と現代サービス業の発展を加速し、国際的な先進基準を目指して産業発展の水準を高める。産業の相互補完、緊密な協力、協働発展などを促進し、世界クラスの産業クラスターを育成する。

第一節 先端製造業の発展加速

製造業の中核競争力の強化。製造強国の建設加速化に向け、珠江デルタ製造業の革新的な発展エコシステムを完備する。インターネット、ビッグデータ、AIと实体经济の緊密な融合を推進し、製造業のモデルチェンジ・グレードアップと最適化を推進する。産業の分業協力を強化し、産業チェーンの川上・川下産業の緊密な協力を促進し、また国際競争力のある先進的な製造業基地を建設する。

製造業の配置の最適化。国家新型工業化産業モデル基地の発展水準を高め、珠海、佛山を先頭に、珠江西岸で先端装備製造産業帯を建設する。深セン、東莞を中心に珠江東岸で世界的な影響力と競争力を持つ電子情報などの世界クラスの先端製造業産業クラスターを建設する。香港、マカオ、広州、深センの革新的研究開発能力の強さ、運営本部の密集、また珠海、佛山、惠州、東莞、中山、江門、肇慶などの産業チェーン完備の優勢を發揮し、大湾区産業の連結を強化することによって協力発展水準を高める。東莞などの諸都市の従来型産業のモデルチェンジ・グレードアップを支援し、佛山が製造業モデルチェンジ・グレードアップの総合改革試行を徹底的に展開することを支持する。香港が優位性のある分野で「再工業化」を模索することを支持する。

製造業の構造調整の加速。製造業のインテリジェント化発展を推進し、ロボットおよびその重要部品、高速高精度加工装備とスマートプラントを重点に、知的製造装置と製品を大いに発展させ、システム統合能力、インテリジェント化装備の開発能力および重要部品の開発・生産能力を持つ知的製造中堅企業を育成する。装備製造、自動車、石油化学、家電、電子情報などの優位産業の精密化・強化を支援し、製造業が加工生産から研究開発、設計、ブランド化、マーケティング、再製造などの事業を目指して発展することを推進する。製造業のエコ化改造とアップグレードを加速し、従来型製造業のエコ化改造やエコ製品の開発を重点的に推進する。エコ供給チェーンを構築し、再製造産業を大いに発展させる。

第二節 戦略的新興産業の育成・発展

香港、マカオ、広州、深センなど中心都市の科学研究資源の優位性とハイテク産業の基礎を土台とし、国家級新区、国家自主革新モデル区、国家ハイテク区などのハイエンド要素の集積プラットフォームの役割を十分に發揮する。完備した産業チェーン、強い経済牽引力、国際競争力のある一連の戦略的新興産業クラスターを共同で構築し、経済発展の新しい駆動力を増強する。次世代情報技術、バイオテクノロジー、ハイエンド装備製造、新材料などが新しい支柱産業へ成長することを促進する。また、新型ディスプレイ、次世代通信技術、5Gやモバイルインターネット、蛋白類などのバイオ医薬、ハイエンド医学診療設備、遺伝子検査、現代漢方薬、

スマートロボット、3Dプリント、北斗衛星応用などの重点分野で重要な産業プロジェクトを育成する。情報消費、新型健康技術、海洋エンジニアリング装置、ハイテクサービス業、高性能集積回路などの重点分野と重要なプロセスを中心に、戦略的新興産業の重要なプロジェクトを実施する。新エネルギー、省エネ環境保護、新エネルギー自動車などの産業を育成し、省エネ環境保護技術の研究開発と本部基地を核心とする産業クラスター帯を樹立する。リーディングカンパニーが牽引役を果たし、デジタル経済と共有経済を積極的に発展させ、モデルチェンジ・グレードアップと社会発展を促進する。アニメ・ゲーム、ネット文化、デジタル文化装備、デジタル芸術展示などのデジタル創造産業における地域間を跨いだ協力を促進し、展示会、電子商取引、医療衛生、教育サービス、観光レジャーなどの分野におけるデジタル創造産業の応用を推進する。

第三節 現代サービス業の発展加速化

国際金融ハブの建設。金融分野において香港が牽引役を果たし、香港の国際金融センターの地位を強化してアップグレードする。「一帯一路」建設の投融资プラットフォームを構築する。広州の現代金融サービスシステム完備化を支援し、地域プライベート・エクイティ取引市場を建設する。財産権と大口商品の地域取引センターを建設し、国際化レベルを高める。深セン証券取引所を中心とした資本市場を発展させることについて深センを支持し、金融の開放革新を加速する。中国・ポルトガル語圏諸国金融サービスプラットフォームの構築についてマカオを支援し、輸出信用保険体制を確立し、またポルトガル語圏諸国向け人民元決済センターとして整備し、中国ポルトガル基金本部がマカオにある優位性を発揮することによって中国とポルトガル語圏諸国向け金融協力サービスを担当する。マカオ・珠海越境金融協力モデル区の整備を模索する。

特色ある金融産業の大いなる発展。香港が大湾区グリーン金融センターを建設し、国際的に認可されたグリーン債券認証機関を建設することを支持する。グリーン金融改革革新試験区の建設について広州を支援し、炭素排出に係る商品シリーズをはじめとする革新型先物取引所の設立を検討する。マカオでリースなどの特色ある金融業務を発展させ、近隣地域と棲み分け、実情に応じた発展モデルを模索する。マカオで人民元建て証券市場、グリーン金融プラットフォーム、中国ポルトガル金融サービスプラットフォームの設立を検討する。深センが保険革新発展試験区を建設することを支持し、深セン・香港金融市場の相互接続と深セン・マカオの特色ある金融協力の展開を推進する。科学技術金融試験を展開し、フィンテックキャリアの建設を強化する。珠海など諸都市がそれぞれの優勢を発揮し、特色ある金融サービス業を発展させることを支持する。法律法規と監督管理の規定を満たす前提で、広東・香港・マカオの保険機関の協力の下で革新的な越境自動車保険と越境医療保険商品を開発する。地域間を跨いだ便利な保険加入、調査、保険金請求手続きなどのサービスを提供する。

金融市場の秩序ある相互接続の推進。大湾区内の越境人民元使用の規模と範囲を順次拡大する。大湾区内の銀行機関は関係規定に従って越境人民元コール、直物為替相場・先物為替相場取引業務および人民元に関連する派生商品業務、理財商品のクロス代理販売業務を展開することができる。大湾区内の企業は規定に従い越境人民元債券の発行ができる。香港と内地の住民と機関が地域間を跨いだ投資空間を拡大し、両地域の住民が相互に金融商品に投資するルー

トを着実に拡大する。法律法規に基づいて、大湾区内のファンド、保険など金融商品の越境取引を順序よく推進し、投資商品の種類と投資ルートを絶えず豊かにすることにより資金と商品のコネクティビティ・メカニズムを確立する。香港の機関投資家が関連規定に従い、大湾区で人民元資金を募集して香港資本市場に投資し、国内のプライベート・エクイティ・ファンド（PEファンド）と創業投資ファンドに投資することを支持する。香港がより多くのオフショア人民元、大口商品およびその他のリスクマネジメント・ツールの開発を支援する。内地と香港、マカオの保険機関が越境人民元再保険業務を展開することを支持する。「滬港通」（上海・香港株式市場取引の相互乗り入れ）、「深港通」（深セン・香港株式市場取引の相互乗り入れ）、「債券通」（本土・香港間の債権相互取引）を絶えず完備する。条件を満たす香港・マカオの銀行、保険機関が深セン前海、広州南沙、珠海横琴に営業機関を設立することを支持する。粵港澳大湾区の金融監督管理協調コミュニケーション・メカニズムを確立し、地域間を跨いだ金融機関の監督管理と資金流動監視分析の協力を強化する。広東・香港・マカオのアンチマネーロンダリング、アンチテロ融資および反租税回避の監督協力と情報交流メカニズムを完備する。系統的なリスクの警報、防犯、解消システムの確立、また共同で金融システムの安全を維持する。

現代化サービス業システムの構築。 サービス業の重点分野と発展に足りない短所に焦点を当て、ビジネスサービス、流通サービスなどの生産サービス業の専門化とバリューチェーンのハイエンドへの延伸、健康サービス、家事サービスなどの生活性サービス業の細分化・高品質への転換を促進する。海運物流、観光サービス、文化創造、人的資源サービス、会議展示会およびその他の専門サービスなどを重点に、棲み分けを行い、実情に応じた発展、相互補完、協力協働を特徴とした現代サービス業システムを構築する。広東・香港・マカオの物流協力と発展を推進し、第三者物流とコールドチェーン物流を大いに発展させる。サプライチェーン管理レベルを高め、国際物流ハブを建設する。マカオによるポルトガル語圏諸国食品集散センターの建設加速を支持する。広東・香港・マカオが工業デザイン協力を深化させ、工業デザイン成果の産業化を促進する。広東・香港・マカオの文化創造産業の協力を深め、市場開放を秩序よく推進する。香港の映画人材の優位性を十分に発揮し、広東・香港・マカオ間の映画協力を推進する。また、映画の投資協力と人材交流を強化し、香港が映画テレビ博覧会ハブになることを支持する。香港の国際ハイエンド会議、展示会、調達センターとしての地位を強化し、マカオが国際的な影響力のある会議・展示会ブランドを育成することを支持する。内地と香港とマカオの経済連携緊密化協定(CEPA)に基づき香港・マカオのサービス業への開放措置を深化する。広東・香港・マカオの協力の下で専門サービス機関を共に建設することを支援し、会計監査、法律・紛争解決サービス、管理コンサルティング、検査・試験・認証、知的財産権、建築と関連工事などの専門サービスの発展を促進する。大湾区企業が香港の検査試験認証などのサービスを利用することを支援する。

第四節 海洋経済の大いなる発展

陸海統合、科学開発を堅持し、広東・香港・マカオ間の協力を強化する。ブルーエコノミー空間を開拓し、現代化海洋産業基地を共同で建設する。海洋の観測、モニタリング、予報、防災減災能力などを強化し、海洋資源の開発利用水準を高める。海洋開発空間配置を最適化し、

海洋機能区画、土地利用と全体計画がつながり、海岸地帯(海島地区を含む)、近海海域、深海海域の利用を科学的に統合する。現代化海洋産業システムを構築し、海洋漁業、海洋交通輸送、海洋船舶などの従来型優位産業を最適化する。海洋生物医薬、海洋工事装備製造、海水総合利用などの新興産業を育成し、臨海石油化学、エネルギーなどの産業を集中的に発展させる。港の物流、臨海観光、海洋情報サービスなど海洋サービス業の発展を加速し、海洋科学技術イノベーションプラットフォームの建設を強化することによって海洋科学技術革新と成果の効率的な産業化を促進する。香港が海洋経済基礎分野の革新的な研究の優位性を発揮することを支持する。珠江河口水域の洪水高潮対策の安全性確保を前提に、マカオが海域中長期発展計画を作成し、海上観光、海洋科学技術、海洋生物などの産業をさらに発展させることを支持する。深センの世界海洋中心都市建設を支持する。広東・香港・マカオが金融協力を強化して海洋経済の発展を推進することを支援し、国内外で企業の海洋開発債券を発行することを模索する。産業(株式)投資ファンドが海洋総合開発企業とプロジェクトに投資することを支援し、香港の高付加価値海運と金融サービスの優位性を活かすことによって海上保険、再保険と船舶金融などの特色ある金融業を発展させる。

第七章 生態系建設の推進

金山銀山は緑の山川に及ばないという理念を堅牢に樹立して実践し、生命を守るように生態環境を保護する最も厳しい生態環境保護制度を励行する。節約優先、保護優先、自然回復を中心とする方針を貫き、美しいベイエリア整備をモットーに、生態環境の質を高めることに力を入れる。資源節約・環境保護のための空間構造、産業構造、生産方式、生活方式を形成し、グリーン低炭素リサイクル発展を実現し、大湾区の空をより青く、山をより緑に、水をより清く、環境をより美しくする。

第一節 生態保護防護壁の設立

重要な生態系の保護と修復工事を実施し、生態コリドーと生物多様性保護網を構築し、生態系の品質と安定性を高める。生態保護レッドラインを画定して厳守し、自然生態空間の用途規制を強化する。珠江デルタ周辺の山地、丘陵および森林生態系の保護を強化した上で北部山脈の森林生態防護壁を整備する。海岸線の保護と規制を強化し、海岸線の資源保護と自然属性の維持を強化することによって海岸線の動態監視メカニズムを健全化する。沿岸海域の生態系保護と修復を強化し、水生生物の増殖放流作業を展開し、重要な海洋自然保護区と水産遺伝資源保護区の建設と管理を推進する。「青い海湾」整備行動を推進し、沿海マングローブ林を保護し、また沿海生態帯を整備する。広東・香港・マカオの生態環境保護協力を強化し、生態環境システムを共同で改善する。湿地保護・修復を強化し、地域内の国際と国家の重要な湿地を全面的に保護することによって浜海湿地の越境共同保護を展開する。

第二節 環境保護と整備管理の強化

珠江河口地域の水資源、水環境および水関連プロジェクトの管理協力を展開する。珠江東西兩岸の汚染取り締まりに重点を置き、海・川への排出口の設置を規範化することで、陸源汚染の排出、水関連プロジェクトと海岸線、干潟管理を強化する。海洋資源の環境保護を強化し、「海の状況に応じ陸上の規制を定める」という方針に重点を置く。海に排出する汚染物質の総量規制と海洋環境のリアルタイム・オンライン監視システムの整備を加速する。東江、西江および珠江デルタの水路網地域の汚染物質排出総量の規制を実施し、水機能区の水質を確保する。東江、西江、北江などの重要河川水的环境保護と水生生物資源の養生を強化し、深セン川など汚染された水系の管理を強化する。都市部の汚染異臭水体に対する環境総合整備を推進し、珠江デルタ水路網を貫通し、また全区域のグリーン・エコ水路網を構築する。地域大気汚染取り締まりの協働作業を強化し、より厳格なクリーン水運政策を実施する。複数の汚染物質の共同排出削減を実施することによってオゾンと微粒子状物質(PM2.5)汚染を総合的に防止する。珠江デルタ9都市の空気品質基準化管理を実施する。有害廃棄物の区域協働処理能力を強化し、地域間を跨いだ廃棄物の移転に対する監督管理も強化し、固体廃棄物の無害化、減量化、再生資源化レベルを高める。広東・香港・マカオの土壌管理修復技術の交流と協力を展開し、汚染された土壌の管理と修復のモデル樹立作業を積極的に推進する。汚染された耕地と汚染された区画の安全利用を強化し、農業面の汚染を防止することによって農産品の品質と居住環境の安全を確保する。環境汚染「ブラックリスト」制度を確立し、環境信用評価、情報強制開示、厳

重処罰などの制度を健全化する。長年、住民が不安視している環境保護に係る懸案・課題の解決に力を入れる。

第三節 グリーン低炭素経済発展モデルの刷新

温室効果ガス削減の潜在力を掘り起こし、気候変動に能動的に対処するよう積極的な措置を講じる。低炭素の発展と省エネ環境保護技術の交流協力を強化し、クリーン生産技術をさらに推進する。低炭素試行のモデル樹立と炭素排出ゼロモデル区プロジェクトを実施することによって低炭素技術の研究開発を加速する。大湾区によるグリーン低炭素発展の評価を進め、炭素排出量の早期目標実現に向けて取り組み、グリーン発展モデル区を建設する。製造業のインテリジェントなグリーン化発展を推進し、先進的な省エネ低炭素環境保護技術を採用して従来型産業を改造する。またグリーン産業システムの構築を加速する。エネルギー生産と消費革命を推進し、クリーンな低炭素、安全で高効率なエネルギーシステムを構築する。資源の全面的な節約と再生資源化を推進し、国の節水キャンペーンを実行する。エネルギー消費量と物質消費量を低減し、生産システムと生活システムの循環型経済リンクを実現する。拡大生産者責任制度を実施し、製品が廃棄物になった際の処理やリサイクルに生産者が責任を持つという、義務化を確実に推進する。新興サービス業態を育成して発展させ、省エネ環境保護とビッグデータ、インターネット、モノのインターネット（IoT）との融合を加速する。グリーン生活キャンペーンを広く展開し、住民の衣食住と交通手段などの面におけるグリーン低炭素、健康文化へのモデルチェンジを加速させる。都市緑道、森林湿地の遊歩道など公共スローシステムの建設を強化し、低炭素な交通手段への転換を激励する。炭素排出量削減に応じた優遇制度の試行経験を普及し、広東・香港・マカオの炭素ラベル相互認証メカニズムについての検討と実用化を推進する。

第八章 居住・事業・観光に適する質の高い生活圏の構築

国民を中心とした発展的視点を堅持し、教育、文化、観光、社会保障などの分野で粵港澳大湾区の連携関係を積極的に強化する。また、高品質の公共サービスで、居住・事業・観光に適する、高品質の生活圏を共同で構築する。

第一節 教育・人材基地の構築

教育分野の連携・発展の促進。 広東・香港・マカオが連携して学校を設立することを支持し、優位性のある学科、実験室、研究センターを共同で建設することを奨励する。広東・香港・マカオ大学連盟の役割を十分に発揮し、選定コースの単位の相互承認、より柔軟な交換学生の実施および研究成果の共有を模索することを奨励する。大湾区で国際教育モデルエリアを構築し、世界的に有名な大学や特色のあるカレッジを誘致することによって世界一流の大学と一流の学科の建設を推進する。香港・マカオの若者が内地の学校に通うことを奨励する。香港マカオ住民内地往來通行証を持ち、内地に出入りする学生には、交通や観光チケットなどにおいて内地の学生と同じ優遇策を与える。広東・香港・マカオの職業教育分野での生徒募集、雇用、教育訓練、教師と学生間の交流、技能競技などにおける連携を促進する。内地と香港・マカオとの間の学校運営上の連携方法を刷新し、様々な職業教育訓練基地での交流や連携を支持することによって特色のある職業教育ゾーンを共同で建設する。マカオで2か国語（中国語とポルトガル語）人材のトレーニング拠点を構築する。マカオの観光教育訓練と観光開発の経験を生かして、粵港澳大湾区観光教育研修拠点を構築する。基礎教育の交流と連携を強化し、広東・香港・マカオの小中学校が「姉妹校」となり、広東省で香港・マカオ向けの子弟学校を建設するほか、香港・マカオの子供たち向けの幼稚園の設置、および寄宿サービスを提供することを奨励する。広東・香港・マカオの幼稚園を「姉妹園」として提携させることを模索する。香港・マカオの小中学校の先生と幼稚園の先生による広東省での教諭資格取得を開放し、教職に就くことを検討する。学校建設を強化し、学位の供給量を増加する。地域を超えた雇用によって両親とともに転居してきた子供たちの就学政策を整備し、就学前教育、義務教育および高等学校教育の平等の実現を促進する。条件を備えた子供たちが、転居先で問題なく大学入学試験を受けることを確保する。珠江デルタ9都市で働いて生活している、条件を備えた香港・マカオの住民に、平等に義務教育や高校教育を受ける権利を与えることを検討する。あらゆるレベルの教育専門人材のトレーニングと交流をサポートする。

人材の「高地」を構築。 珠江デルタ9都市が、香港・マカオの国際的なハイエンドタレントの誘致における経験と方法を学ぶことを支持する。魅力的な人材誘致環境を整え、より積極的で、オープンで、効果的な人材誘致方針を実施する。また、広東・香港・マカオの人材協力モデル地区の構築を促進する。技能移民などの先行実験を行い、科学技術型企業を設立した外国籍の革新的人材を対象に国民待遇を与えることを試験的に展開する。大湾区で全国クラスの人的資源サービス産業団地を設立することを支持する。人材募集広報システムを確立し、人材の不足情報を定期的に公表することによって世界から人材を誘致するルートを広げる。外国籍ハイエンド人材の認定基準を整備し、永住権申請の市場化チャンネルを円滑化し、中国で働き、生活するためにより多くの便宜を提供する。国際化な人材育成モデルを整備し、人材の国際交

流と連携を強化することによって職業資格の相互承認を促進する。人材へのインセンティブメカニズムを整備し、人材の双方向移動メカニズムを完全なものにする。地域、業界、組織を超えた人材移動のために便宜を提供し、人材の活力を十分に発揮する。革新的人材とプロフェッショナルサービスを提供する人材の導入を拡大する。また、マカオが人材構造をさらに適切化することを支持する。大湾区の建設と管理のために法定機関または任命制度などの方法で、ハイエンドな、国際化した人材を積極的に導入する。

第二節 人文主義主体の大湾区の共同建設

大湾区の人文主義的精神の形成。 文化的自信を固め、中国の優れた伝統文化の継承と発展を共同で促進し、同様の地理的・文化的背景を持つ広東・香港・マカオの利点を発揮する。地域を超えて文化遺産の保護を推進し、文化遺産の展覧、講演活動を共同で開催する。大湾区の文化財、世界文化遺産、および無形文化遺産の保護、広報、活用に取り組む。粵劇（広東の伝統的戯曲）、ドラゴンボート、武術、獅子舞などに代表される嶺南文化を発揚し、独特の文化的魅力を引き出す。大湾区の文化的パワーを強化し、住民の文化的素養と社会文明度をさらに高めることによって、大湾区の人道主義的精神を共同で形作り、豊かにする。中国の優れた伝統文化の粋を吸収し、廉潔、修身、勤勉、責務履行という廉潔文化を大いに発揚する。廉潔・潔白を尊ぶ社会的雰囲気を形成し、善を共同で守り、廉潔が慣習になることを促進する。

文化の繁栄と発展の共立。 大湾区の公共文化サービスシステムと文化クリエイティブ産業システムを整備し、文化的人材を育成する。また、文化的プロジェクトを創出し、文化市場の繁栄を促進することによって住民たちの文化生活を豊かにする。大湾区のジャーナリズム、ラジオ放送、映画、テレビ産業の発展を促進する。国家音楽産業基地の構築を強化し、音楽産業の発展を促進する。大湾区芸術学院・団体、舞台芸術学校および文化博覧機関間の交流を強化し、博物館間の展覧会開催の連携を支援することによって芸術学院・団体の大湾区内の地域を超えた公演に便宜を供与する。香港の故宫文化博物館、西九龍文化区オペラセンターなどの重要文化プロジェクトの建設を支持し、香港の中国・西洋融合の文化的魅力を高める。香港国際映画祭、香港ブックフェア、デザインウィークなどの国際的影響力のあるイベントを開催することを支持し、クリエイティブな人材の結集、またクリエイティブの都としての地位強化を実現する。世界中のハイエンド・クリエイティブ・デザインのリソースを導入し、ファッション文化産業を大いに発展させるために深センを支持する。香港、マカオ、広州、佛山（順徳）で特色のある飲食文化を発揚し、世界美食都会の構築を応援する。大湾区でスポーツ事業とスポーツ産業の発展を共同で推進し、そして連携して国際的および地域的なブランドイベントを創出する。乗馬競技や関連産業の発展を促進し、馬、まぐさ、飼料、動物用医薬品、生物製品などの輸出入検査検疫と通関などにおける香港と内地との間の連携を強化する。

広東・香港・マカオの青少年交流の強化。 大湾区での青少年の交流と連携を促進するために、「広東・香港・マカオ青少年文化ツアー」、香港の「青年内地交流資金援助計画」、マカオの「千人人材計画」などの重要なプロジェクトの実施を支援する。大湾区では、青年たちに起業、雇用、インターンシップ、またボランティア活動の機会を提供し、若者同士の交流を促進して、香港・マカオの若者たちが愛国心を持つことと国の建設に参加することを支援する。内地と香港・マカオの若者たちへの愛国教育の実施、また憲法と基本法、国の歴史と民族文化

の教育と宣伝を強化する。青少年の修学旅行の連携を推進し、修学旅行のモデル基地を共同で築く。大湾区ユースサミットフォーラムの開催を奨励する。

中国と外国の文化間の相互理解・学習の促進。大湾区における中国と西洋文化の長期共存という利点を発揮し、中華文化と他の文化との交流と連携を促進する。また、人文交流の方法を刷新し、文化交流の内容を豊かにすることによって、文化交流のレベルを高める。嶺南文化の影響と波及力を拡大するために、広州で嶺南文化センターと文化交流ポータルを建設することを支持する。中山市で孫文に関する文化的資源を発掘し広めることを支持する。江門市で、海外華僑華人の文化交流プラットフォームを構築することを支持する。マカオが東方と西方の多次元文化の長期融合と共存の特長を果たし、文化産業と文化観光の発展を加速させ、中国とポルトガル語圏の国々との間に文化交流センターを建設することを支持する。香港が中国と西洋との間の文化交流プラットフォームの役割を果たし、優秀な中国伝統的文化を発揚することを奨励する。

第三節 レジャー大湾区の構築

大湾区の観光業発展を推し進め、大湾区のユニークな利点と香港のグローバルシッピングセンターの地位を頼りに、文化歴史、レジャー、ヘルスケア、クルーズ、ヨットなどを含む多次元の観光システムを構築する。広東・香港・マカオの観光コースを充実させる。新幹線の「ワンコースマルチデスティネーション」観光商品を開発し、粵港澳大湾区を世界クラスの観光地とする。珠江デルタの「144時間トランジットビザ免除」政策を最適化し、外国人の大湾区旅行を容易にさせる。香港が国際的な都市観光の枢軸、「ワンコースマルチデスティネーション」の中核地域となること、多様性のある観光プラットフォームを構築することを支援する。マカオの世界観光レジャーセンター建設、大湾区都市観光連盟の設立、広東・香港・マカオ観光資源の共有、大湾区の観光ブランド作成、創意ある観光商品の開発、観光客市場の拡大、観光・レジャーのアップグレードを応援する。香港、広州、深センでの国際クルーズ港の建設を推進し、より多くの国際定期便や航路を増やし、クルーズ船、ヨットおよび乗客の入国手続きの簡素化を模索する。内地のクルーズ客のためのビザ手続きを次第に簡素化して、規制を緩和する。内地のクルーズ客がトランジットの形で香港行きのクルーズの全コースに参加することを模索する。広東・香港・マカオのヨットフリートラベルを効果的に促進し、ソフトおよびハード施設の整備を加速させる。そして、ハイエンドな観光プロジェクトを共同で開発する。適切な場所で国際ヨット観光自由港の建設を模索する。マカオとその周辺都市で国際ヨットツーリズムプロジェクトの開発をする。クロスボーダーの観光商品を共同で開発し、国際志向のクルーズマーケットを開拓することを応援する。珠江デルタの都市で全国総合観光デモンストレーション・ゾーンの構築を応援する。沿岸観光業の品質向上を促進し、「海洋-島嶼-沿岸」観光の三次元開発を加速させる。そして沿岸観光インフラと公共サービスシステムを整備する。観光業などのサービス産業を主要機能とする無人島全般の開発方法を模索する。潮州から湛江にかけて、香港・マカオを結ぶ沿岸の景観道路を敷設し、香港・マカオを結ぶ沿岸観光開発軸の形成を促進することによって沿岸特有の町を建設する。マカオと周辺都市や島々との間の観光コースの開発を模索し、香港-深セン-惠州-汕尾の海上観光コースの開拓を模索する。

第四節 雇用と起業機会の創出

地域の公共雇用サービスシステムを整備し、公共雇用の包括的サービスプラットフォームを構築する。香港・マカオの住民、特に内地の学校を卒業した学生の珠江デルタ9都市での雇用や生活の改善に有利な政策を整備する。必要な措置を講じて、香港・マカオの住民のために雇用と起業の機会を創出する。香港・マカオの住民の中の中国公民が、法律に従って内地の国営企業および政府機関に勤めることを奨励する。香港およびマカオの住民の中の中国公民が、法律に従って内地の公務員試験に申し込むことを推進する。深セン前海、広州南沙、珠海横琴で香港・マカオの起業・雇用実験エリアを設置し、香港・マカオの建築および関連工事コンサルティング等関連資格を取得している企業とプロフェッショナルが内地の市場へ直接サービスを提供することを許可する。より多くの試験的プロジェクトを徐々に企画し、開放措置を講じる。香港・マカオの青年および中小企業による内地でのビジネス展開を応援し、条件を満たす香港・マカオの起業家を地元の起業家補助金の対象にする。深港青少年イノベーション起業基地、前海深港青年夢工房と南沙粤港澳（国際）青年イノベーションワークショップ、中山粤港澳の青年イノベーション起業連携プラットフォーム、中国（江門市、増城市）「僑夢苑」華僑華人イノベーション産業基地、東莞松山湖（生態園）香港・マカオ青年イノベーション起業拠点、惠州仲愷青年起業基地などの香港・マカオ青年企業雇用基地の構築を積極的に推進する。「広東香港サマーインターンシッププログラム」、「広東マカオサマーインターンシッププログラム」、および「マカオ青年の深センインターンシップおよび雇用プロジェクト」の実施により、香港およびマカオの青年が広東省で働くことを促進する。香港が「青年育成基金」を通じて若者たちが大湾区で就職し、起業することを支援する。マカオで中国とポルトガル語圏の国々の青年イノベーション・起業センターを設置することを支持する。粵港、粵澳で労働監査連携会議および法律執行教育コースの開催を支持する。

第五節 健康な大湾区の形成

医療衛生連携の緊密化。 質の高い医療衛生資源間の密接な連携を促進する。香港・マカオの医療衛生サービスを提供する主体が珠江デルタ9都市で単独投資、または合弁の医療機関を設立することによって地域医療連合と地域医療センターを展開することを支持する。中山市でバイオ医療技術のイノベーションを促進することを支持する。漢方薬分野での連携を深め、マカオと香港がそれぞれ漢方薬品質研究国家重要実験室とパートナー実験室および香港特別行政区政府漢方薬検査センターの強みを発揮し、内地の科学研究開発機関と共同で、国際的に認められる漢方薬品質基準を確立し、漢方薬の標準化と国際化を推進することを支持する。香港・マカオ連携漢方薬科学技術産業団地が漢方薬製品の海外登録サービスプラットフォームを開発し、健康産業を発展させる。また、質の高い医療保健サービスを提供し、漢方薬の海外市場開拓を促進することを支持する。医療衛生従事者の合同養成と交流を強化し、感染症合同診察を実施する。香港・マカオの医療関係者が珠江デルタの9都市で学術交流を行い、開業医の短期診療を実施するよう奨励する。非急病重症患者の越境陸上搬送サービスを展開し、指定された公立病院で地域を越えた試験的転院を実施することを模索する。緊急医療救助連動メカニズムを整備する。健康な都市と町村の建設を推進する。

食品と食用農産物の安全性確保の連携の強化。 香港・マカオと内地間の食品原産地トレーサビリティシステムを整備し、大湾区における食品安全監督の情報化レベルを向上させる。広東・香港・マカオ間の食品安全性確保の連携を強化し、地域の食品安全保証レベルを向上させる。食品安全情報の通報と事件調査対応、および食品安全事故緊急連動メカニズムを確立し整備することによって食品安全リスクに関する情報交換と情報公開システムを確立する。内地が香港・マカオへ供給する食品の安全を確保し、香港・マカオが広東輸出食品品質と安全モデル区の建設と「信用農場」の建設に参加することを支持する。惠州で高レベルの広東・香港・マカオグリーン農産物生産と供給基地、肇慶（懐集）グリーン農産物と副産物の流通基地を構築する。

第六節 社会保障と社会統治の連携の促進

社会保障連携の促進。 広東省で働いて暮らす香港・マカオの住民の教育、医療、年金、住宅、交通など、民生面で内地の住民と同じように扱われるようにする。クロスボーダーの公共サービスと社会保障の統合を強化し、大湾区でのマカオ社会保険のクロスボーダー利用を模索する。また、香港の高齢者に対する社会保障措置の移転可能性を高める。広東・香港・マカオのクロスボーダー社会扶助情報システムの確立を目指し、社会福祉と慈善事業の連携を推進する。香港・マカオが中国内地の社会福祉部門との連携を強化し、ソーシャルワーク分野における職業資格の相互認証を促進する。広東・香港・マカオのソーシャルワーカー間の職業訓練交流を強化するよう奨励する。老後生活における連携を深め、香港・マカオの投資家が珠江デルタの9都市で単独投資、合弁、または連携などの形で老後などの社会サービス施設を設立することを支持する。また、香港・マカオの住民が広東省で老後生活を送るために便利な条件を整備する。医療と看護の組み合わせを促進し、地域健康介護モデル拠点を設立する。

社会統治の連携。 法律に従って行政を推進し、大湾区の廉潔政治メカニズムの協調を強化する。効率的で廉潔な政府を築き、政府の仕事効率を向上させることによって大衆の満足度を上げる。珠江デルタの9都市の香港・マカオの住民が集中している都市部と農村部のコミュニティにおいて、包括的なサービス機能を拡大し、香港・マカオの住民にタイムリーで効率的で便利な社会サービスを提供する。憲法および基本法に厳格に従って行動し、それぞれの管轄権を尊重するために、広東・香港・マカオの司法連携を強化する。社会治安統治の連動メカニズムを確立し、紛争の早期発見と取り締まりおよび緊急対処連携を強化する。共同で密入国と闘い、より力強くクロスボーダーの犯罪活動と闘うことによって治安上の脅威に素早く対処する。緊急事態に対する緊急対応メカニズムを整備し、粵港澳大湾区の緊急調整プラットフォームを確立する。事故、自然災害、公衆衛生事件、公安事故などの重大緊急事態に対する緊急対応案を共同で策定し、不定期に防災訓練を行うことによって応急処置能力を高める。

第九章 緊密な連携による「一帯一路」建設への共同参加

広東・香港・マカオの連携を深め、珠江デルタの9都市の投資・ビジネス環境を整備し、大湾区市場の一体化レベルを高め、国際的な高水準の市場システムを全面的に取り入れることにより、開放的な新経済メカニズムの構築を加速する。全面的な開放姿勢を作り上げ、国際経済・貿易連携における優位性を生み出し、「一帯一路」の建設を力強く支える。

第一節 世界的に競争力のあるビジネス環境作り

香港とマカオのオープンプラットフォームとデモンストレーションの役割を發揮し、国際的で高水準な投資と貿易ルールに適應する制度規定の確立を加速させ、資源配分における市場の決定的な役割を發揮させる。行政介入を減らし、市場の包括的な監督を強化し、安定・公正・透明で予測可能なビジネス環境を整える。政府機能の改革を加速させ、「放管服」（放：行政簡素化と権限移譲。管：権限移譲と監督管理の結合。服：サービス提供の最適化）の改革を深める。外国投資に対して、参入前の内国民待遇とネガティブリスト管理モデルを整備する。商業制度改革を深め、中途と事後の監督を強化する。広東・香港・マカオ間の司法交流および連携を強化し、相互連携、共同建設および共同享受が可能な、多様な紛争解決メカニズムの確立を促進する。粵港澳大湾区の建設のために、高品質で効率的かつ便利な司法サービスおよび保証を提供し、法治化されたビジネス環境の創造に努める。国際商業紛争解決メカニズムの整備、国際仲裁センターの設立、広東・香港・マカオの仲裁仲介機関間の交流を推進し、広東・香港・マカオの経済と貿易のために仲裁と調停サービスを提供する。「インターネット+政務サービス」モデルを刷新し、分散して独立した政務情報システムの整理と統合を加速する。これによって「情報の孤島」を無くし、行政サービスの効率を向上させる。条件を備えた業界サービス管理機能を社会組織に委託し、業界団体の法人統括構造を確立した上で整備する。技術標準の策定、業界秩序の標準化、国際市場の開拓、そして貿易摩擦の対処などにおける業界団体組合の積極的な役割を最大限に發揮させる。珠江デルタの9都市の社会信用システムの構築を加速させ、香港・マカオの信用システム構築の経験を学ぶ。地域内の企業に対する信用インセンティブおよび信用失墜懲戒処分の実施を模索する。

第二節 市場一体化のレベルアップ

投資の円滑化の促進。香港およびマカオのCEPAシリーズ合意を実行に移し、金融、教育、法律・紛争解決、海運、物流、鉄道輸送、電気通信、漢方薬、建築および関連工学の分野における特別開放措置の実施を促進する。香港およびマカオの投資家資格、持ち株比率、および業界参入などの制限を緩和する。広東省の香港・マカオ投資家ならびに関連従業員に対して、ワンストップサービスを提供し、CEPA枠組みの下で香港・マカオに対する開放措置をより適切に実施して、投資の円滑化レベルを向上させる。CEPA枠組みの下で、香港・マカオの専門家や企業が内地でより多くの投資とビジネスの分野で内国民待遇を享受できるように、さらなる開放的措置を実施する。

貿易の自由化の促進。国際貿易の窓口一本化を加速させることによって港湾規制当局間の情報交流、監督および相互承認、ならびに相互の法律執行協力を促進する。香港・マカオの企

業の内地市場開拓をさらに容易にするために、関連管理措置を模索し、最適化する。広州南沙でグローバルな輸出入商品品質のトレーサビリティセンターを構築することを支持する。さらに市場調達貿易方式の試験を加速させる。内地と香港・マカオの間のCEPAサービス貿易協定を実施に移し、規制をさらに緩和して、内地と香港・マカオの間のサービス貿易自由化のレベルを絶えずアップさせる。国際基準に沿ったサービス業の標準化体制の確立を推進し、広東・香港・マカオ間のサービス貿易に関する人材育成、資格相互承認、基準設定などの面での連携を強める。内地と香港・マカオの職業資格の相互承認の範囲を拡大し、「1つのテスト・3つの証明書」（受験1回で国内職業資格認証、香港・マカオ認証、国際証認証を取得）の範囲を拡大し、内地と香港・マカオの住民が越境就業のための便宜を供与する。

人員貨物取引の円滑化の推進。電子化および情報化などの手段により、香港・マカオの住民が内地との間を往復する際の通行証の使いやすさを向上させる。香港・マカオでビジネス、科学研究および専門サービスなどを行うために、珠江デルタの9都市の条件を備えた市民たちがビザの申請をする際のサービスをより円滑化する。粵港澳大湾区における外国人の通行円滑化政策を模索し、管理措置を最適化する。内地と香港・マカオの港湾部門間の連携を強化し、港湾機能を拡大し、法律に従って、広東・香港・マカオの港でより便利な通関手続きを推進する。条件が許せば主要な陸上港で入出国のセルフチェックチャンネルを増設することを検討し、香港・マカオと内地の住民に、より多くの往来円滑化を図る。交通物流の発展を促進するために、香港・マカオと内地との車両通行政策および相応の交通管理対策を検討し、制定する。マカオのシングルプレートの車両の横琴出入りに関する政策をさらに整備し、内地での通行範囲の拡大を検討する。広東・香港および香港・マカオのダブルプレートの自動車管理の政策を整備することによってダブルプレートの自動車が複数の港を通過して出入りすることを許可する。

第三節 対外開放拡大の連携

「一帯一路」建設のための重要サポートエリアの構築。広東・香港・マカオの連携を強化し、共同で「一帯一路」の建設に参加する。関連国や地域とのインフラの相互接続と相互通信、経済貿易連携および文化交流を深める。香港・マカオの「一帯一路」建設の全面的関与を支持する政策に署名し、実行へ移す。長期的で効果的な調整メカニズムを確立し、主要なタスクの遂行を促進する。香港の海外オフショア人民元業務センターとしての地位を強化する。マカオがシルクロード基金、中国・中南米生産能力協力投資基金、中国・アフリカ生産能力協力基金、アジアインフラ投資銀行（以下「AIIB」という）と適切な方法で連携することを支持する。香港が「一帯一路」建設プロジェクトにおける投資と商業上の紛争解決のためのサービスセンターとなることを支持する。香港、マカオで「一帯一路」建設をテーマとしたフォーラムや博覧会を開催し、香港・マカオが共同で「一帯一路」建設に参加するための重要プラットフォームを構築することを支持する。

国際経済連携への全面参加。香港・マカオの海外ビジネスネットワークと海外事業経営の経験を頼りに、大湾区企業が連携して海外へ進出することを推進し、国際生産能力協力において重要な主導的役割を果たす。華僑華人が大湾区の建設に参加するよう積極的に指導し、華僑華人、帰国した華僑およびその家族、ならびに香港・マカオの住民の連結作用を発揮させることによって、関連国や地域との文化交流を促進する。世界の主要経済国との連携を強化し、先

進国の製造業、近代的なサービス業および戦略的な新興工業を誘致する。また、多国籍企業や国際組織が大湾区で本部を設置するよう推進する。国際的な先端技術、管理経験および質の高い人材の導入を加速させる。多国籍企業が大湾区でグローバルR&Dセンター、実験室および開放型イノベーションプラットフォームを設立することを支持し、大湾区のグローバル資源配分能力を強化する。広東・香港・マカオの港湾間の国際連携を強化し、関連国や地域と共同で港湾工業団地を建設することによって地域の港湾連盟を構築する。香港・マカオの対外開放における特別な地位と役割を十分に発揮し、香港とマカオが法律に沿って、「中国香港」、「中国マカオ」またはその他の適切な形式で自由貿易協定に署名し、そして関連国際組織に参加することを支持する。香港がAIIBでポジティブな役割を果たすこと、条件をクリアしてマカオがAIIBに参加することを支持する。シルクロード基金および関連金融機関が香港、マカオで支店を設立することを支持する。

提携による国際市場の開拓。香港・マカオの対外貿易関係における役割を最大限に発揮し、広東・香港・マカオの国際開発スペースを共同で広げる新たなモデルを模索する。広東・香港・マカオの企業が連携して、グリーンフィールド投資、クロスボーダーの合併や買収の実施、共同で工業団地の建設を行うことを奨励する。香港・マカオ企業が海外の経済貿易連携地域と結びつき、国際市場の共同開拓を図り、大湾区の製品、設備、技術、規格、試験認証および管理サービスなどが海外へ進出することを推進する。香港・マカオの金融、デザイン、法務・紛争解決、経営コンサルティング、プロジェクト計画、人材育成、海運サービス、建築および関連プロジェクトにおけるプロフェッショナルなサービス提供の特長を活用する。国際的サービスネットワークを拡大し、最適化することによって企業に対するコンサルティングおよび情報サポートを提供する。香港が国際金融センターの役割を果たし、内地企業がグローバルに進出するための投資、融資、およびコンサルティングサービスを提供する。内地企業が香港に資本運用センターと企業財務センターを設立し、融資と財務管理などの業務を展開することによってリスクマネジメントのレベルを向上させる。また、香港と佛山とのオフショア貿易連携を支持する。「一帯一路」共用プロジェクトバンクの構築を支持する。内地と香港・マカオの海外機関との間の情報交流を強化し、共同で投資・貿易環境のプロモーションを実施し、プロジェクトに必要なサービスを提供して、3地が提携して投資導入や海外進出業務をサポートする。マカオはポルトガル語圏の国々とのコネクションという特長を生かし、中国とポルトガル語圏の国々との貿易連携プラットフォームを頼りに、中国-ポルトガル語圏経済貿易連携フォーラム（マカオ）を運営することによってポルトガル連携開発基金の役割をよりよく果たす。内地と香港の企業がポルトガル語圏の国々との貿易投資、産業および地域間の連携、人文および科学技術交流などのイベントに、金融、法律、情報およびその他の専門サービスを提供し、ポルトガル語圏の国々およびその他の地域市場を共同開発する。

第十章 粵港澳協力発展プラットフォームの共同構築

深セン前海、広州南沙、珠海横琴などの重要プラットフォームの開発と建設を加速し、改革の一層の深化、開放の拡大と連携の促進におけるデモンストレーションの役割を十分に発揮させる。香港・マカオの発展スペースの拡大と公共サービスの共有を推進し、広東・香港・マカオの全面的な連携をリードする。

第一節 深セン前海・深港現代サービス産業協力区のアップグレード

前海の協力発展エンジンの役割強化。前海深港現代サービス産業協力区の開発計画全般を適時見直し、前海の発展空間をより広く拡張することを検討する。そして、新規発展ゾーンで前海の関連支援策を実行する。香港と連携して、オープンで革新的な産業システムを構築し、グローバルバリューチェーンのハイエンドへの移行を加速させる。金融業の開放やイノベーションを推進し、オフショア口座（OSA）の機能を拡大する。中国（自由）貿易試験区の自由貿易口座システム（FTA）を参考にし、資本取引の交換性の有効なルートを積極的に模索する。香港証券取引所前海取引センターが国内外の顧客向けの商品取引プラットフォームを構築することを支持し、実体経済に役立つ新しいモデルを模索する。深セン・香港の金融とフィンテックの連携を強化する。クロスボーダーの経済・貿易連携ネットワークのサービスプラットフォームを構築し、企業が海外へ進出し国際市場を開拓することをサポートする。新しいタイプの国際貿易センターを建設し、オフショア貿易を発展させることによって先物・オプションの決済拠点を建設する。国際的なハイエンドな海運サービスセンターを構築し、シップファイナンスなどの現代海運サービスを発展させる。オフショアのイノベーション・起業プラットフォームを確立し、テクノロジー企業の区内登録と国際運営を許可する。条件を備えた特別な関税監督区域での保税研究開発を支持する。国際文化創造基地を構築し、深セン・香港の文化的創意工夫の新たな連携モデルを模索する。

法務面での連携の強化。経済特区の立法権を合理的に運用し、開放型経済の発展に適応する法制度の構築を加速させることにより、深圳と香港の間の司法連携、交流を強化する。法務サービス産業の発展を加速させ、法務サービス提供機関が「一帯一路」の建設と内地企業の海外進出のためにサービスを提供することを奨励する。広東・香港・マカオのパートナーシップ法律事務所の実験を推進し、香港・マカオの弁護士の珠江デルタの9都市における就業資格と業務範囲について検討する。多次元の紛争解決メカニズムを構築し、香港と連携して国際法務サービスセンターと国際商業紛争解決センターを創設する。厳格な知的財産保護を実施し、知的財産権の行政面の保護を強化することによって知的財産裁判所の役割を十分に発揮する。

国際化した新都市センター建設。深セン前海で港灣の設立を支持し、香港のインフラとの効率的な相互接続を強化する。香港のプロジェクト建設モデルの運用範囲を拡大し、香港の建築業界および関連工事業界に対する開放措置をより多く講じる。香港の経験から学び、都市建設と運営管理のレベルを向上させることによって世界クラスの森林都市を建設する。水と都市の融合という特徴を強調し、持続可能でエコかつスマートな生態都市を創造する。国内外のハイエンドな教育と医療リソースを導入し、国際的で質の高いソーシャル・サービスを提供する。世界の金融機関が深セン市の前海で支店を設立することを支持する。

第二節 広州南沙・粵港澳全面連携モデル区の構築

香港・マカオと連携した高水準の対外開放窓口の構築。 国家級新地区と自由貿易パイロットゾーンである利点を十分に発揮し、香港・マカオとの全面的な連携を強化する。大湾区の国際海運、金融、技術革新機能の後継地建設を加速させることによってハイレベルな対外開放窓口を形成する。広州南沙の新規建設用地増加規模を合理的に調整し、都市のレイアウトと空間構造を最適化し、都市計画、総合交通、公共サービス施設などにおいて周辺地域との一体化を強化することによって「30分交通圏」を構築する。広州南沙と香港・マカオが共同で、中国企業向け対外進出総合サービス基地と国際交流プラットフォームを構築し、南方の重要な対外開放の窓口を築くことを支持する。

イノベーション発展モデル区の共同構築。 広東・香港・マカオの共同科学技術イノベーションを強化し、共同で広州南沙を華南科学技術イノベーションの成果移転の高地とする。次世代情報技術、人工知能、生命健康、海洋技術、新材料などのテクノロジー先端分野で積極的に布石を打ち、プラットフォーム・エコノミー、シェアリングエコノミー、エクスペリエンス・エコノミーを育成して発展させる。広東・香港・マカオは共同建設と共有の原則に従って、広州南沙で粵港協力産業団地の建設を計画する。広東省とマカオが連携してポルトガル語圏国家工業団地の建設を模索し、共同で工業団地計画、建設と開発などの重要事項を推進する。内地管轄権および法的枠組みの下で、高水準の国際化、市場化、法治化したビジネス環境を作る。香港・マカオとリンクした公共サービスおよび社会管理環境を作り、香港・マカオ産業の構造改革、グレードアップ、住民の就業や生活のための新しい空間を提供する。

金融サービスのプラットフォーム構築。 金融が実体経済を支えるという根源を強化し、シッフファイナンス、技術金融、航空機や船舶リースなどの特色ある金融の発展に焦点を当てる。香港・マカオの金融機関との連携を支持し、規制に従ってオフショア金融サービスを共同開発することによって国際海運保険などの革新的な保険要件の取引プラットフォームの構築を模索する。広東省自由貿易試験区に粵港澳大湾区国際商業銀行を設立し、大湾区の建設と発展を支えることを検討・模索する。粵港澳大湾区の発展に適応する口座管理システムの確立を検討し、クロスボーダーの資金管理や人民元決済、資本取引の交換性等の分野で実験を行い、国境を超えた貿易や投資・融資の決済の利便性を図る。

高品質な生活圏の構築。 高い基準に基づいて広州南沙都市計画と建設を促進し、エコ面のコア競争力を強化することで、嶺南文化、水郷文化と海洋文化の特色を浮き彫りにし、国際化の都市を建設する。人材育成に資する政策と体制を積極的に模索し、国際的な人材基地の構築を加速させる。社会奉仕のレベルを向上させ、地域内の住民により便利な条件を提供する。

第三節 珠海横琴・粵港澳高度連携モデルの推進

広東・香港・マカオ高度連携モデル区の構築。 マカオと協力して世界観光レジャーセンターを建設し、ハイクラスの珠海横琴国際レジャー観光島を建設する。旅行者の横琴とマカオ間の往来を円滑化させる措置を模索し、マカオの観光業者が横琴で関連サービスを提供することを許可する。横琴と珠海保税区および洪湾片区の共同開発を支持し、広東・香港・マカオ物流団地を建設する。横琴マカオのユースベンチャーバレーや香港・マカオ協力産業団地などの重要プロジェクトの建設を加速させ、香港・マカオインフォメーションポートの構築を検討する。

香港・マカオ連携の漢方薬科学技術産業園区の発展を支持し、国家漢方薬現代化技術産業イノベーション同盟との連携を強化することを模索する。関連法律法規を遵守するために、園区内の企業の薬品研究開発、承認などを指導することを模索する。条件を備えた香港・マカオと外国籍の医療スタッフが横琴で開業し、業務を行うことを推進する。

民生面の連携の強化。 珠海とマカオが横琴で、老後生活、住居、教育、医療等の機能を集中した総合的な民生プロジェクトを構築することを支持する。マカオの医療システムと社会保険の直接適用を模索し、同プロジェクトをカバーすることを支持する。横琴都市計画と建設の基本要件に基づいて、マカオの計画と工事監督メカニズムの実施を模索し、マカオの専門家と企業が民生プロジェクトの開発と管理に参加する。マカオの住民が横琴で医者にかかるための医療基金の設立を検討する。横琴でマカオ子弟学校を設立することを検討する。

対外開放と連携の強化。 横琴とマカオが連携して、中国・ラテンアメリカ間の経済貿易連携プラットフォームを構築し、内地と「一带一路」関連国と地域との間の国際貿易ルートを構築し、クロスボーダーの配送、海外消費、自然人の移動、商業拠点などのサービス貿易モデルの刷新を支持する。横琴がマカオのクロスボーダーEコマース産業の発展を支えるよう支持する。ポルトガル語圏の国々の製品がマカオを通じてより容易に内地市場に参入することを促進する。外国人ビザの発行権限を横琴に委譲することを検討する。

第四節 特色のある協力プラットフォームの開発

珠江デルタの9都市がそれぞれの特長を発揮し、香港・マカオと共同で種々の工業団地を建設する。経済連携のスペースを拡大し、ウィン・ウィンを実現することを支持する。落馬洲河套の香港深センイノベーションテクノロジーパークと、隣接する深方サイエンス・テクノロジーパークの建設を支持し、科学技術イノベーション協力ゾーンを共同で創設する。科学技術産業の革新に資する国際的なビジネス環境を確立し、革新要素の円滑化と効率的な流通を実現する。江門と香港・マカオが共同で大広海湾経済圏を建設し、金融、観光、文化、イノベーション、電子商取引、海洋経済、職業教育、そしてバイオヘルスなどの分野における連携を拡大するよう支持する。江門銀湖湾の沿岸地域の開発を加速させ、国際的な省エネルギー・環境保護産業の集中地区を形成し、香港・マカオ住民ならびに世界中の華人向けの投資、起業、イノベーションプラットフォームを形成する。経済、社会、文化などの方面でマカオと中山の深い連携を促進し、マカオ経済の穏やかで多次元の発展空間を広げる。ハイエンド製造業本部を集め、現代サービス産業を発展させ、戦略的な新興産業の研究開発拠点を構築するよう、東莞と香港が共同で、東莞の沿岸エリアを開発・建設することを支持する。佛山南海が広東・香港・マカオ間のハイエンドサービスの連携を促進し、広東・香港・マカオ市場間の相互接続と人材情報技術の間の橋渡しをすることを支持する。

第十一章 計画と実施

第一節 組織・指導の強化

計画の実施に対する統一的指導を強化し、粵港澳大湾区建設主導小組を設立する。大湾区建設における政策、プロジェクトの手配、体制・メカニズムの構造改革、およびプラットフォームの建設における主要な問題を議論し、解決する。広東省政府と香港・マカオ特別行政区政府は、コミュニケーションと協力を強化する。「広東・香港・マカオの協力深化による大湾区建設推進の枠組協定」を着実に実行し、協定に明記されている目的とタスクを遂行する。大湾区都市間が様々な連携と交流を行うよう奨励し、大湾区建設を共同で促進する。

第二節 重点業務の推進

中央政府の関連部署は、自身の職務に合わせて、大湾区の発展を支える具体的な政策および措置を策定する。広東省政府および香港・マカオ特別行政区政府とのコミュニケーションを強化する。また、大湾区の発展過程中的問題を、法治化、市場化を原則として調整して解決する。広東省政府と香港・マカオ特別行政区政府は、相互尊重の関係によって積極的に調整連携し、科学技術イノベーション、インフラ、産業発展、および生態環境保護のための特別計画または実施案を共同で策定し実行する。国家発展改革委員会は、国務院香港・マカオ弁公室と連携して、この計画の実施をフォローアップし、分析と評価を行う。新しい状況や問題に応じた調整計画を提案し、タイムリーに党中央委員会と国務院に重大な問題を報告する。

第三節 リスクの予防と解消

重大なリスクの予防と解消に取り組み、金融リスクの予防と管理に焦点を当てる。金融リスクの属地管理責任を強化し、主要分野でのリスクの予防と解消に力を入れる。不正な金融活動を断固として取り締まり、脆弱部分への管理制度を強化することによってシステムリスクの発生を防止するレッドラインを厳守する。広東省は予算法の関連規定を厳格に実施し、地方政府の債務限度額の管理を強化し、効果的な措置を取って政府の借入債務を規制しなければならない。財政的制約を増強し、返済能力が無いプロジェクト建設を抑制する。監督と説明責任を強化し、不正な融資担保を断固阻止する。

第四節 社会参画の拡大

内地と香港・マカオとのシンクタンクの連携を強化し、大湾区発展に向けた知的サポートを提供する。行政諮問体制を確立し、広東・香港・マカオの専門家に、大湾区の発展のための助言や提案をもらう。市場化の原則に従い、広東・香港・マカオの3地が共同投資開発機関と開発基金を設立することを模索し、共同で大湾区を建設する。広東・香港・マカオの商工業、労働者、専門職業、学者など連絡メカニズムを確立することを支持し、交流と連携を強化する。大湾区の建設における公衆の参画を拡大し、公衆のフィードバックチャンネルをスムーズにする。また、種々の市場参加者が大湾区の建設および開発に参加することを支持する。

レポートをご覧いただいた後、アンケート（所要時間：約1分）にご協力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ora2/20190003>

本レポートに関するお問い合わせ先：

日本貿易振興機構（ジェトロ）

海外調査部 中国北アジア課

〒107-6006 東京都港区赤坂 1-12-32